

令和5年度高知県シェイクアウト訓練 実施報告書

令和5年12月

高知県危機管理部南海トラフ地震対策課

1 事業の概要

(1) 訓練の目的

高知県南海トラフ地震対策推進週間（8月30日～9月5日）に合わせて、多くの参加者が、一斉に「姿勢を低く、頭を守り、動かない」という安全を確保する行動をとる訓練を実施することで、災害時における適切な行動の習得と自助・共助の防災活動に取り組むきっかけとし、自助・共助の防災意識の向上を図る。

(2) 実施日時

令和5年9月1日（金） 午前10時

※上記の日時で実施できない場合は、高知県南海トラフ地震対策推進週間内である8月30日から9月5日までの間に各自で実施。

(3) 主催

高知県

(4) 協力

効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議（日本シェイクアウト提唱会議）
高知県内各市町村

(5) 対象地域

高知県全域

(6) 参加者（個人・団体）

自主防災組織、学校、幼稚園、企業、個人、行政機関、防災関係機関等

(7) 訓練想定（被害想定）

令和5年9月1日（金）午前10時、四国沖の南海トラフを震源とした地震が発生した。高知県内では、一部地域では震度7を観測し、沿岸部、平野部の広い範囲で最大震度6強から6弱、山間部でもほとんどの地域で最大震度6強から6弱を観測した。

(8) 訓練内容

実施時間が来れば、県内各所で施設等の放送設備を用いた訓練用音源の放送や防災行政無線で合図し、地震の揺れから身を守る安全行動を取る訓練を実施する。

(9) シェイクアウト+1（プラスワン）

参加者が独自に家庭・地域・職場・学校等で安否確認訓練、施設内の危険箇所の確認等を併せて実施するよう、呼び掛けた。

(10) 参加方法

参加登録は、高知県電子申請サービス及びファクシミリにより実施。

(11) 周知・広報

訓練への参加呼びかけ及び防災意識の啓発を図るため、以下の方法で広く県民や県内団体に周知・広報を実施した。

○ホームページ

6月1日から南海トラフ地震対策課ホームページにシェイクアウト専用ページを開設し、訓練内容や事前参加登録方法、事前学習資料などを掲載

○関係機関への周知

県内市町村、高知県防災会議構成員、南海トラフ地震対策優良取組事業所等へ文書により参加依頼を実施

○テレビ、ラジオ

テレビ読み上げ2回

ラジオ読み上げ2回

○新聞

高知新聞 白黒3段広告(半分) 8月25日

○チラシ配布

優良取組事業所や県内団体等への送付、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、各種イベントでの配布(約45,000枚)

○ポスター配布

自主防災組織等へ配布し、地域での掲示を依頼(約600枚)

○高知県南海トラフ地震対策課公式LINE

2回周知(8月28日、30日)

○高知商工会議所会報8月号

チラシ同封サービス 8月16日(約3,700枚)

○Yahoo ぐらしの公共情報への掲載

緊急情報 8月30日

○その他

県内市町村によるチラシ、ポスター、広報誌等を活用した広報

2 実施結果

(1) 参加登録団体数/参加登録者数

314 団体 46,107 人

(2) 参加形態別集計

参加形態	参加登録団体数	参加登録者数
個人/家族	13	16
自主防災組織	14	622
仲間/任意のグループ	0	0
町内会/近所のグループ	1	20
保育園/幼稚園	24	2,153
小・中学校	69	12,543
高校/大学	12	4,753
その他の学校	2	233
医療/福祉関係機関	17	650
国の機関/公的機関	4	421
地方自治体	31	22,194
企業	118	2,280
協同組合	1	4
その他団体	8	218
合計	314	46,107

(3) 市町村別参加者数

市町村名	参加登録者数	市町村名	参加登録者数
高知市	20,047	本山町	39
室戸市	371	大豊町	115
安芸市	589	土佐町	339
南国市	1,417	大川村	25
土佐市	999	いの町	1,200
須崎市	570	仁淀川町	167
宿毛市	1,382	中土佐町	328
土佐清水市	521	佐川町	555
四万十市	1,706	越知町	276
香南市	1,261	梶原町	287
香美市	1,267	日高村	302
東洋町	20	津野町	254
奈半利町	500	四万十町	564
田野町	70	大月町	221
安田町	61	三原村	42
北川村	55	黒潮町	10,400
馬路村	32	不明	0
芸西村	125	合計	46,107